

NO45前提(秋冬ねぎ遅出し)

045	白ねぎ(秋冬・砂地・遅出し)
-----	----------------

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	白ねぎ(夏・トンネル) 15a、白ねぎ(夏・普通) 10a、白ねぎ(秋冬・普通) 20a、白ねぎ(秋冬・遅出し) 15a、白ねぎ(春・一本) 30a、白ねぎ(春・坊主知らず) 10a、緑肥50a
自家労働	2.5人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目							○	~	○	◎	~	◎
		□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

凡例：○播種、.....育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
作業場	木・瓦	30 m ²	1,890,000	15	283,500	283,500	15	18,900	8	132,300	100	5,292
収納庫(車庫)	木・瓦	30 m ²	1,890,000	15	283,500	283,500	15	18,900	8	132,300	100	5,292
パイプハウス	6m×15m	1 棟	526,500	15	78,975	78,975	10	7,898	5	39,488	100	1,580
トラクタ	4WD, 25ps	1 台	2,870,640	15	430,596	430,596	7	61,514	4	184,541	100	7,382
ロータリ	160cm幅	1 台	475,200	15	71,280	71,280	7	10,183	4	30,548	100	1,222
管理機	6ps	1 台	304,500	15	45,675	45,675	7	6,525	4	19,575	100	783
管理機(堀取り)	3.5ps	1 台	223,560	15	33,534	33,534	7	4,791	4	14,372	100	575
皮剥機一式	1セット(3相電動式)	1 台	567,000	15	85,050	85,050	7	12,150	4	36,450	100	1,458
移植機(1条植)	1 台	1 台	1,009,050	15	151,358	151,358	7	21,623	4	64,868	100	2,595
動力噴霧機	6ps, 可搬式	1 台	281,880	15	42,282	42,282	7	6,040	4	18,121	100	725
エンジンポンプ	1セット	1 台	180,765	15	27,115	27,115	7	3,874	4	11,620	100	465
エアコン	配線込み	1 台	150,000	15	22,500	22,500	7	3,214	4	9,643	100	386
剪葉機	1 台	1 台	312,900	15	46,935	46,935	7	6,705	4	20,115	100	805
軽トラック	4WD, 5MT	1 台	1,050,000	15	157,500	157,500	4	39,375	2	78,750	100	3,150
合計			11,731,995		1,759,799	1,759,799		221,690		792,690		31,708

NO45技術(秋冬ねぎ遅出し)

技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
白ねぎ	関羽一本太	秋冬ねぎ (遅出し)	3, 6 0 0 kg	排水良好地	1 5 a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準				燃 料 消費量 (% / 10 a)		
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間				
						機械利 用時間	組 員 時 間		延労働 時 間	
<遅出し> 苗 準 備	3 下	セル成型トレイ (200穴) ネギ用培土 マイクロロング 水稲育苗箱	55枚 180% 1, 800g 55枚	人力	培土にマイクロロングを均一に混和 (窒素量の調整)		1	4.0		
播 種	4 上	コート種子 覆土材 播種板、鎮圧ローラー	55, 000粒 75% -	人力	1 穴 5 粒播き 播種時の灌水は培土全体に浸み込むよう 時間をかけて行う		1	8.0		
育 苗	4 上~6 上	シルバーポリ 黒色寒冷紗 ダコニール1000	10m 30m 150ml	人力 人力 エンジンポンプ 剪葉機 人力	ビニルハウス内に育苗箱を設置 高温による焼け防止のため、シルバーポリ で被覆し、その上に黒色寒冷紗を厚めに トンネルし、遮光する 出芽後、全て被覆を除去し、薬剤処理 かん水過多による過湿に注意 苗の葉先を切り、倒伏防止 (計3回)		1 1 1 1	21.0	ガソリン 21.0L	
本ほ土壤消毒	3 中~4 上	ディトラベックス油剤	30 L	トラクタ ロータリー 土壤消毒機 かん水装置	耕耘 土壤消毒機で薬剤注入、散水し水封処理 2~4週間後にガス抜き	1.0 2.0 1.0 1.0	1 1 1 1	6.0	軽油 9.0L ガソリン 3.0L	
基 肥 施 用	4 中~5 下	タイフミン 高度苦土石灰 BM重焼リン はまグリーン	1, 000kg 80kg 20kg 30kg	軽トラック トラクタ ロータリー 人力	堆肥は定植2ヶ月前、土壤改良材 耕耘	5.0 2.0	1 1	12.0	ガソリン 5.0L 軽油 9.0L	
定 植	6 上			管理機 全自動移植機 人力	植え溝 セル間隔9 c m で定植 補植	0.5 3.5	1 1 1	6.0	ガソリン 4.0L	
追 肥	6 上~1 2 上	スーパー I B s222 燐硝安加里s552 有機はま1号	20kg 20kg 120kg	人力	追肥①定植時、活着後 追肥②9月に入り夜温22度を下回ってから 追肥③10月中旬 追肥④11月中旬 追肥⑤最終土寄せ時状況をみて		1 1 1 1 1	5.5		
土 寄 せ	7 上~1 2 上			管理機 人力	5 回 止め土	12.0	1 2	16.0	ガソリン 12.0L	
防 除	6 上~1 1 上	アルバリン顆粒水溶剤 フォース粒剤 ダントツ粒剤 ジマンダイセン水和剤 モンカットフロアブル40 マッチ乳剤 ハチハチ乳剤 ウララDF スピノエース顆粒水和剤 ロブラール水和剤 ミックスパワー	350g 4kg 8kg 750g 75g 75cc 150cc 75g 30g 300g 350ml	人力 人力 動噴 軽トラ	①定植前育苗箱灌注 ②定植前土壤混和 ③ジマンダイセン600倍、ダントツ粒剤4kg ④マッチ乳剤2000倍+ハチハチ乳剤1000倍、+モンカットフロアブル2000倍 ⑤ジマンダイセン600倍、ダントツ粒剤4kg ⑥ジマンダイセン600倍+ウララDF2000倍+スピノエース顆粒5000倍、ロブラール水和剤1000倍 ⑦ロブラール水和剤1000倍		1 1 2.0 4.0 2.0 3.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	16.0	ガソリン 13.0L
除 草 管 理	6 上~9 中	ゴーゴーサン乳剤30 又はクレマート乳剤 トレファノサイド乳剤 草枯らしMITC バスタ液剤	300ml 300ml 500ml 500ml	動噴 人力 動噴 手動噴霧器 手動噴霧器 人力	定植後除草剤散布 株元の草はくわ等で除去する 7月上旬に株元から通路部分に処理する。 梅雨明け後、大きな草が発生したら、草 枯らし又はバスタをねぎに掛からないよ うに処理する。 9月の土寄せ前に、大きな草を除去する。	1.0 3.0 1 1	1 1 1 1	18.0	ガソリン 4.0L	
収穫・抜き取り 梱包	1 2 下~2 下	便利クロス (コモ)		堀取り管理機 人力	畝崩し 抜き取り・枯葉除去・コモ包み	4.0	1 1	43.9	ガソリン 4.0L	
積み込み・運搬	1 2 下~2 下			軽トラック	積み込み・運搬	10.0	1	10.0	ガソリン 10.0L	
調製・箱詰め	1 2 下~2 下	段ボール 結束テープ クラフトテープ 規格テープ 規格シール	933箱	人力 皮はぎ機 人力・結束機 人力 人力	根葉切り 皮はぎ・荒選別 選別・結束 箱作り 箱詰め	100.0	1 1 1 1 1	304.2	電気440kw	
出 荷	1 2 下~2 下			軽トラック	集荷場へ運搬	26.0	1	26.0	ガソリン 26.0L	
残 さ 処 理	1 2 下~2 下			軽トラック・人力	運搬、適切に処理	13.5	1	13.5	ガソリン 13.5L	
片 づ け	3 上			トラクタ	耕耘	2.0	1	2.0	軽油 9.0L	
合 計								512.1		

経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	1,252,800	生産量①： 3,600 kg 単価②： 348 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,252,800		
生産	種 苗 費	41,459		
	肥 料 費	37,325	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	62,059	”	
	諸 材 料 費	28,021	”	
	動力光熱費	37,269		
	農 具 費	31,302	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	4,955	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	1,300		
	共 済 掛 金	100		
	雇 用 労 賃	24,660		
	減価償却費⑤	147,794	別表のとおり	
	土地改良費	3,000		
	支払地代⑥	4,400		
	小計 (B)	423,643		
費	販売費一般	出荷資材費	92,317	
	管理費	販 売 諸 費	281,611	
		諸税負担金	2,014	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,765	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0	借入資本利率2%
		小計 (C)	379,707	
経 営 費 (D)	803,350	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	632,190	農 従 労 働 時 間： 485.7 生産管理労働時間 0.6 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,435,540	主産物単位当たり 399 円/kg 注 (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	25,755	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	21,138	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	6,600			
全算入生産費 (H)	1,489,033	生産物単位当たり 414 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	449,450	時間当たり 924 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	36	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-236,233	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	395,957	時間当たり 814 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-182,740	注) (M) = (I) - ⑧		

労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下							
苗準備								4.0																														4.0		
播種											8.0																												8.0	
育苗											3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0																						21.0	
土壌消毒								5.0			2.0																												7.0	
基肥施用											8.0					4.0																							12.0	
定植																	6.0																						6.0	
追肥																	1.5								1.0			1.0			1.0			1.0		1.0			5.5	
土寄せ																			2.0						2.0			2.0			2.0			2.0		8.0			16.0	
防除																1.0				3.0			4.0		3.0			3.0			2.0							16.0		
除草管理																2.0			4.0		4.0			4.0		4.0												18.0		
収穫	0.3	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6																														0.6		3.9		
抜き取り・梱包	4.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0																														6.0		40.0		
積み込み・運搬	0.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5																														1.6		10.0		
根葉切り	5.3	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0																														9.0		59.3		
皮はぎ・荒選別	11.0	15.0	15.0	15.5	15.5	13.0																														15.0		100.0		
調整(選別・結束)	8.9	17.5	17.5	17.5	17.5	14.5																														16.6		110.0		
調整(箱づくり)	0.2	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5																														1.6		9.7		
調整(箱詰め)	2.2	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0																														4.0		25.2		
出荷	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0																														4.0		26.0		
残さ処理	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0																														2.0		13.5		
後片づけ								2.0																															2.0	
																																							0.0	
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
計	35.9	61.3	61.3	61.8	61.8	55.1	2.0	5.0	4.0	13.0	11.0	3.0	3.0	3.0	7.0	13.5	0.0	0.0	6.0	3.0	4.0	0.0	4.0	4.0	3.0	7.0	0.0	3.0	3.0	0.0	2.0	3.0	0.0	9.0	0.0	60.4	513.1			